



新潟国際情報大学 ×  
Niigata University of International and Information Studies



SDGs 新潟市  
未来都市

in

# SDGsキーワードラリー

にいがた2km  
食花マルシェ2024



## キーワードラリー参加方法

- ① この台紙をもらったらスタート！
- ② 会場内にある4つのキーワード看板を見つけて台紙にキーワードを記入しよう
- ③ 4つのキーワードを記入したら「SDGsキーワードラリー本部」に持ってきてね
- ④ 素敵なプレゼントがあたるガラポン抽選に参加できるよ！

## ガラポン抽選景品

- 1等 新潟市・佐渡市共通商品券 1,000円分
- 2等 新潟市内産 新米コシヒカリ 1キロ
- 3等 新潟市・佐渡市共通商品券 500円分
- 参加賞 オリジナルSDGsポケットティッシュ



# わたしたちにできることは？



## 地産地消



地元で生産された食材を食べましょう！  
地域の農産物を消費することで、高齢化や後継者不足に悩む地元の農業を支え、持続させることへつながります。輸送にかかるCO2を減らすことで、環境への負担も減らすことができます。



## 旬の食材を食べよう



旬の時期の新鮮な食材は美味しいだけでなく、栄養価が高いことが特徴！流通量も豊富で値段もお手頃です。また、温室での栽培に比べてエネルギー消費が少なく済むため、環境を守ることにつながります。

もっと知りたい方は  
こちらをチェック！



持続可能な社会のために  
ナマケモノにもできる  
アクション・ガイド（改訂版）  
（国連広報センター）



## 食品ロスを減らそう



食品ロスを減らすため、買い物では必要な分だけ、計画的に購入しましょう。料理は作りすぎず、美味しく食べきりましょう。家計の無駄な支出が減るだけでなく、ごみの処理にかかる環境・経済への負担を減らすことができます。



## ごみを減らそう



プラスチックの使用と製造を減らし、ごみを削減するため、外出するときはマイバッグやマイボトルを使いましょう。買い物では、なるべく簡易包装の商品を選びましょう。買った商品は長く、大切に使いましょう。



個人でできる10の行動  
（国連広報センター）



## 新潟市の取り組み紹介

### ～食と農のわくわくSDGs学習～

小学校から大学までの各年代で、「食」や「農」をテーマに課題解決に取り組む探究的な学習を行っています。農業への理解を深め、将来、食や農の産業を支える人材の育成につなげることを目指しています。



新潟国際情報大学の学生も  
SDGs学習に取り組んでいます！

スマート農業の  
先端技術を見学

# SDGsキーワード



本部確認スタンプ欄

キーワード看板はこんな形!



看板は会場の●の場所にあるよ!



SDGsキーワードラリー  
本部

新潟市食育・花育推進キャラクター  
「まいかちゃん」



①

に い が た の

②

し ゆ ん の 食 材 を

③

お い し く

④

た べ よ う

## そもそもSDGsって？

SDGsは、2015年に国連サミットで採択された世界共通の目標で、「持続可能な開発目標」と訳されます。17のゴール（目標）と、ターゲット、指標から構成されており、2030年までの達成を目指しています。SDGsは、**子どもたち将来世代に、より良い未来をつくるための目標**です。その達成のためには、私たち一人ひとりの行動が大切です。



## 新潟市の実態

### ～取り組んでいる人はどれくらい？～

「SDGs」という言葉の認知度は高く、新潟市民を対象としたアンケート調査では、約8割の人がSDGsを「知っている」「聞いたことがある」と回答しています。では、実際に行動している人はどれくらいでしょうか。SDGsの達成に向けて「**具体的に取り組んでいる**」と回答した人の割合は、認知度と比べて大きく下がり、約3割に留まります。

SDGsの達成のために取り組む、と言うと難しそうな印象がありますが、実は身近な行動がSDGsの達成につながっています。

### わたしたちにできることは？裏面もチェック！

### SDGsの認知度・実践度

